sanwa company

布団干しバー
ホセ
取扱説明書

⚠注意　禁止　実行
以上の記号の記述を必ずお読みになり、記載事項をお守りください。

●安全上の注意について

示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害、物損）に結びつく恐れがあります。必ずお守りください。

- 当商品はビス施工による一般木造住宅向けのエクステリア建材製品です。使用用途・場所以外の設置や使用は、大変危険ですので、目的以外の使用はおやめください。
- 遊具・健康器具がわりに使用する行為（ぶら下がったり、商品の上に乗ったりする等）などの使用は大変危険ですのおやめください。また小さいお子様には特にご注意ください。
- 当商品は布団干し専用の部材です。布団製品（掛敷布団・毛布・シーツなど布団製品以外の使用は絶対におやめくださいめください。（破損や重大な転落事故につながる恐れがあります）
- 当商品を安全にご使用頂く布団目安重量は35kgです。重量物を乗せたり、植栽プランターなどハンギングするなど、布団以外の使用はおやめください。（ブラケットの最大耐荷重150kg）
- ⚠ 日中及び真夏の炎天下では、ステンレスパイプがあつく熱せられる場合がありますので、ご注意願います。
- ❗ ブラケットの取付下地は十分な強度を確保し、確実に施工してください。製品取付後はぐらつきがないか十分なチェックを行ってください。
- ❗ 壁面取付金具やバーパイプが緩んだり、がたついたときは直ちに使用を中断し、ネジをしっかり閉め直してください。（落下事故や破損やケガをする恐れがあります）
- ❗ 布団を干す場合は、重たい物を一ヵ所に集中させないで、バランスよく乗せてください。
- ❗ コンクリート下地などの躯体に取り付ける場合は、別途アンカーボルト+アンカープラグなどご準備の上、確実に施工してください。
- ❗ 同梱されている、ネジゆるみ止め剤は確実に使用してください。ネジゆるみ止め剤を使用せずに施工を行った場合、経年によりネジ緩みが発生した場合バーが落下するおそれがあります。

1 布団干しバー取付・設置 資料 〈木下地の場合〉

❗
- 搬入・搬送は必ず軍手を着用し、手運びでお願いします。（怪我をする恐れがあります）
- 据付調整時には必ず軍手を着用してください。

布団干しバーの重量　5kg

準 備

下地の確保及び確認

①予め取り付け位置に下地補強を設置しておく。**1**
※新築でない場合や柱間が1820でない場合は、取付下地の有無を確認後、設置してください。

ブラケットの壁面取付

ブラケットの取付

②ブラケットについているブチルテープの剥離紙をはがし、粘着面を壁側にして下地補強を設置した位置へ付属ビスで固定する。**2**
※下穴施工を行った場合は防水のためにシール処理の上、ビス固定を行ってください。

シーリング

③ブラケット部周囲にコーキング材でシールする。**3**
※侵入した雨水が排出できるように、下部はシールをしないで下さい。

バーの接合

ブラケットとバーの接合（ゆるみ止め剤の塗布）

④ネジゆるみ止め材をバーのネジ穴に数滴を塗布する。**4**

ブラケットとバーの接合（ビス固定）

⑤バーをブラケット側面から付属ビスでしっかり固定する。**5**

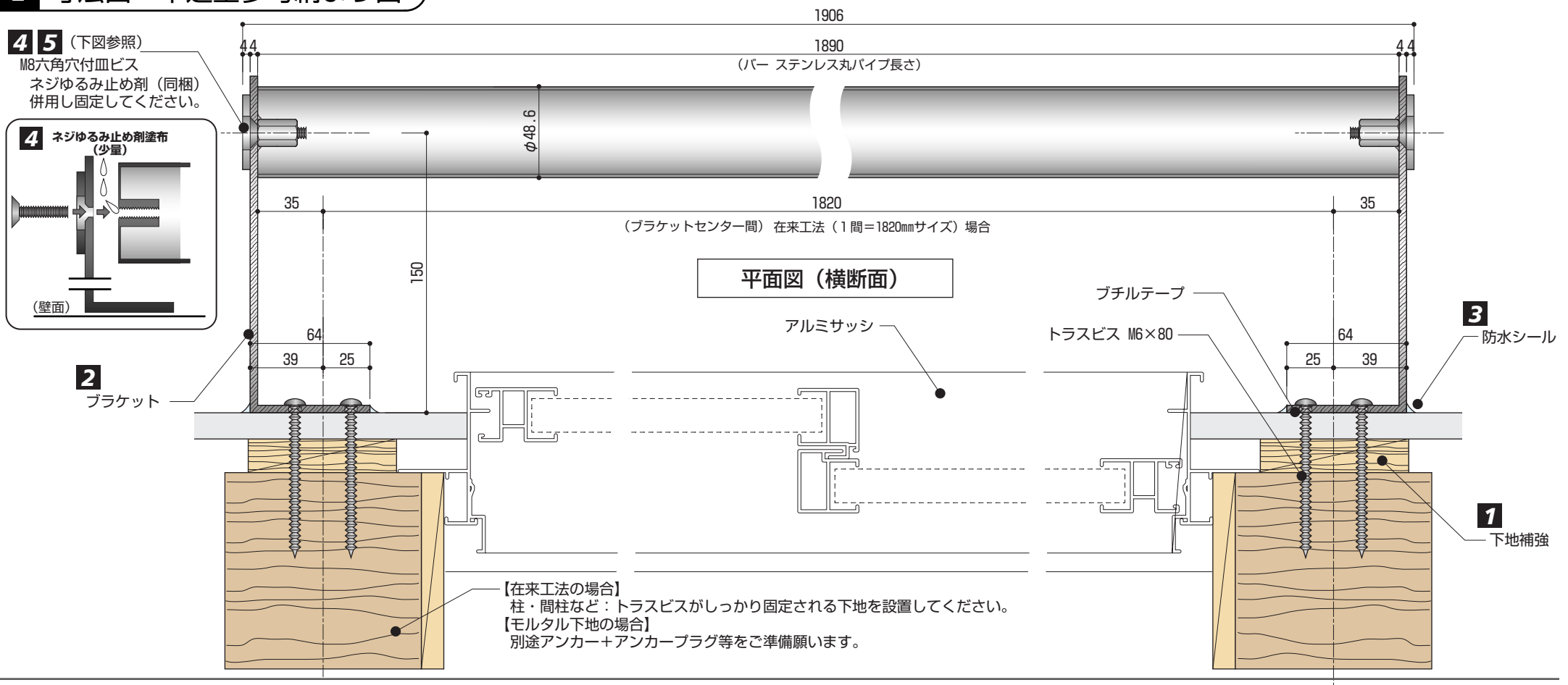
確 認

設置状況の確認

⑥壁面とブラケットの取付・ブラケットとバーの取付が問題なく取り付いているか？ゆるみがないか？をしっかり確認してください。

⚠
- 商品の不良などによるのクレームに関しましては、納品後3日以内にお知らせください。
- 施工後、建築工事がある場合は工事に支障のないように、養生してください。（養生用弱粘テープを使用してください。）

2 寸法図：木造壁参考納まり図



3 コンクリート下地の場合の取付方法 〈コンクリート下地の場合〉

準 備

ブラケットの壁面取付

下地の確保及び確認～ブラケットの取付

①予め下地にM6ステンレス製アンカーボルト（別途）を取り付けておく。**1**
※アンカーボルトの下地の埋め込み寸法はモルタルやタイル等の仕上げ厚を含めず、躯体に35㎜以上としてください。
※アンカーボルトの取付部分から内部に雨水が浸入しないように、取付下地の条件に応じた適切な防水シールを施してください。
②アンカーボルトと本体貫通穴との隙間は防水シールを施す。**2**
③ブラケット本体をナット（別途）で固定する。**3**
④ブラケット上部と垂直部に防水シールを施してください。**4**

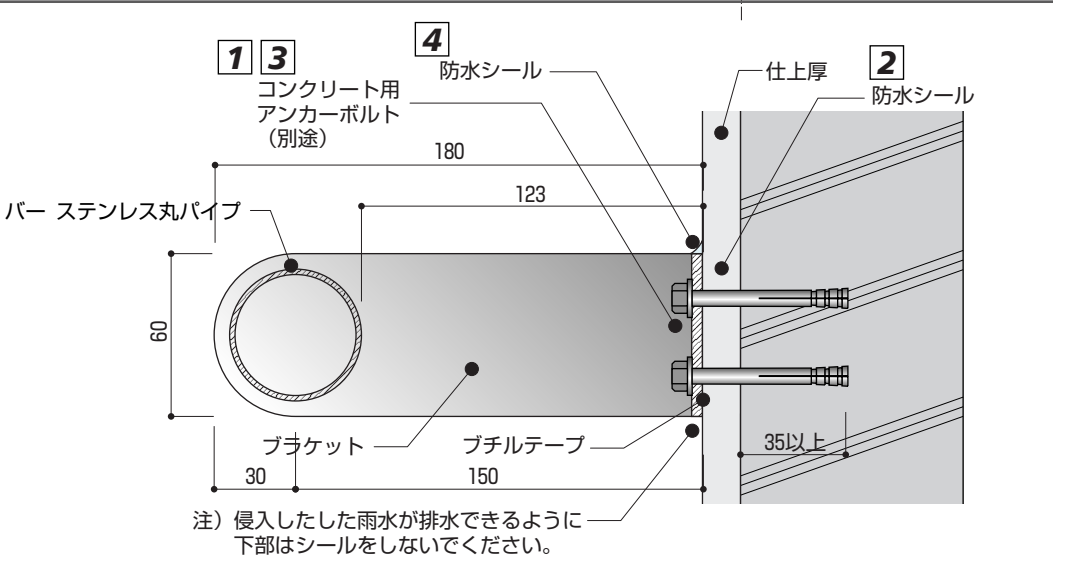
バーの接合

ブラケットとバーの接合（ゆるみ止め剤の塗布）（ビス固定） 〈木下地の場合と同様〉

④ネジゆるみ止め材をバーのネジ穴に数滴を塗布する。
⑤バーをブラケット側面から付属ビスでしっかり固定する。

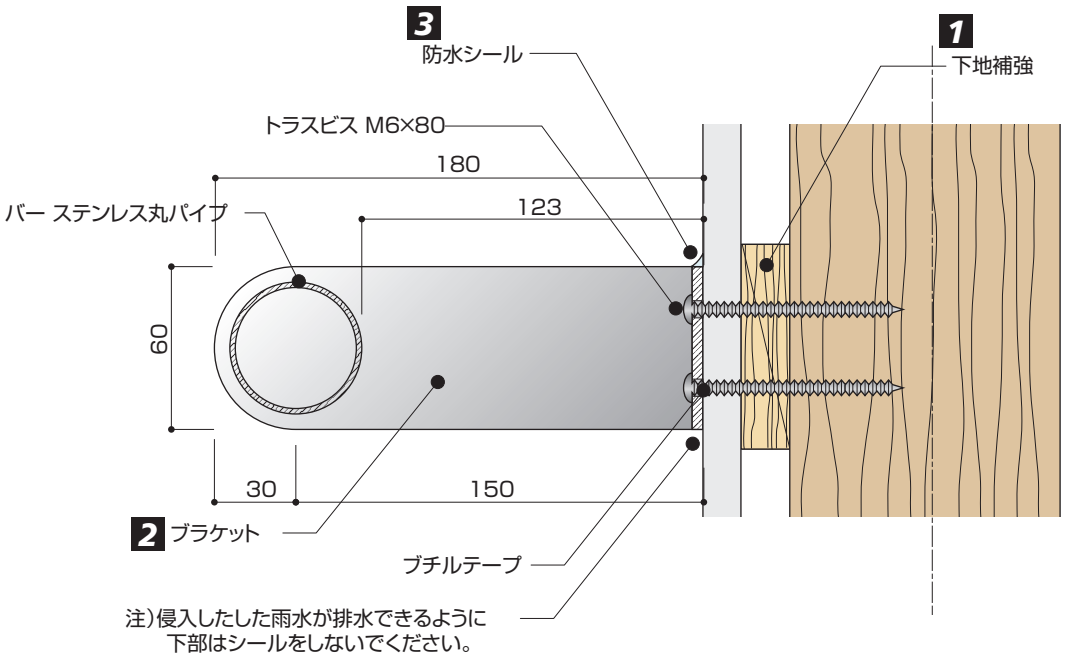
確 認

⑥壁面とブラケットの取付・ブラケットとバーの取付が問題なく取り付いているか？ゆるみがないか？をしっかり確認してください。

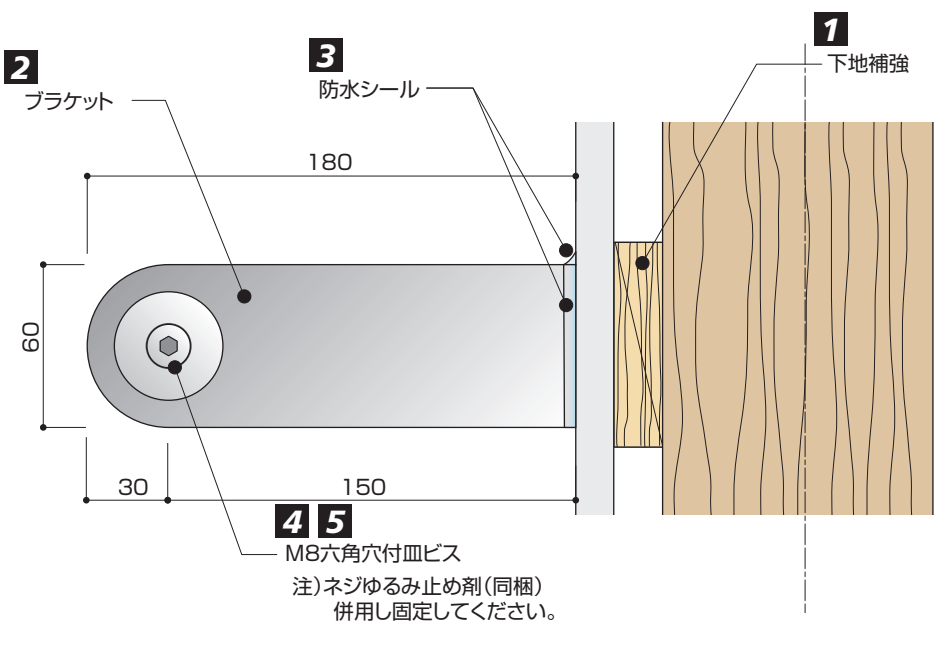


4 寸法図:木造壁参考納まり図(側面図)

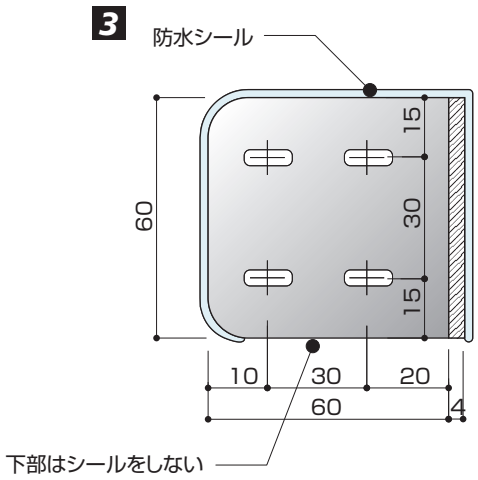
縦断面図



側面図

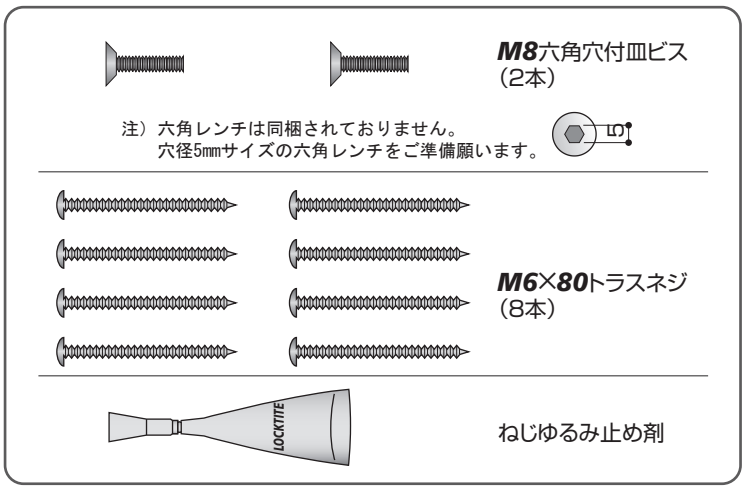


5 ブラケット寸法と周囲のコーキング

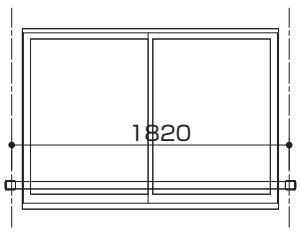


注)侵入したした雨水が排水できるように
下部はシールをしないでください。

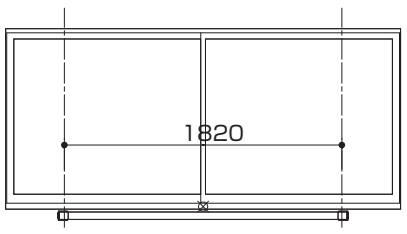
6 付属品一覧



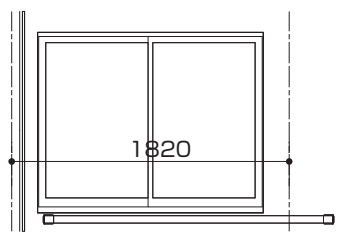
7 レイアウトについて



取付高さ、左右位置は自由です。



巾の大きな開口部には、サッシ下に取り付けます。
左右の位置は自由です。



入隅の場合はサッシのビスセンターとずれる場合があります。

⚠ 下地補強はタテ・ヨコいづれかの位置に確実に設置し、十分な耐力を確保してください。

8 お手入れについて

お手入れ方法

汚れている場合は布またはスポンジに薄めた中性洗剤をつけて汚れを落としてください。
次に水を含んだ布で洗剤をふきとり、乾いた布でからぶきしてください。
隅にたまったゴミはやわらかいブラシでこすって落としてください。

《ステンレス》についての注意事項

一般的にステンレス鋼材は、「さびない金属」と認識されがちですが、正しくは「錆びにくい金属」となり、使用環境により錆が発生する場合があります。ほとんどの場合は大気中のほこり、貰い錆び、塩害などの環境により、錆が発生することがあります。万が一錆が発生した場合は、そのまま放っておかず、早い時期にクリームクレンザーで落せば元の状態に戻ります。日常のお手入れ方法としては、上記のように乾拭きや中性洗剤によるふき取りなど日頃からのお手入れで十分です。

⚠
- 下地:下地強度・外装面の垂直精度や平滑面の確保など十分に確認してください。
- 取付:下地の状況に応じて下穴を開けてください。下穴施工時は防水シールを施してください。
- この施工資料は在来工法の木造住宅を基準に作成されています。現場の状況に合わせて不都合がある場合は設計・施工面のチェックを行い、確実に取り付けてください。
- ブラケット周辺の防水シールは雨水が浸入しないように確実に施してください。

🚫
- 金属たわしや粒子の粗い粉末クレンザー類を使用しないでください。(キズがつく恐れがあります)
- 漂白剤、硫酸、塩酸などは絶対に使用しないでください。(変色や光沢が無くなる恐れがあります)
- 塗装面にセロテープ、ガムテープを貼らないででください(剥がした後、汚れが残る恐れがあります)
- 当商品は一般住宅用のエクステリア建材です。ビル建築やマンションなどの高層建築物等の風圧による落下の危険性があるため、一般住宅以外の使用はおやめください。

9 アフターサービス

1. 保証について

下記保証書をご提示ください。故障した場合記載内容により無料交換いたします。

布団干しバー　ホセ　保証書

品　番	製品本体に貼ってあるシールをご確認ください。
保証期間	対象:布団干しバー　ホセ　本体 期間:お買上げ日から壱カ年
お買上げ日	年　月　日
お客様	お名前 ご住所 電　話　(　)
工事店	店　名 電　話　(　)

当社製品はお買上げ日から1年間無料交換いたします。
但し離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理の場合は、出張に要する実費を申し受けます。
保証は日本国内において有効です。

保証期間中でも以下の場合は有料修理となります。
- ●取扱説明書および注意ラベルによらずご使用になり、故障及び損傷した場合。
- ●施工時の不注意または過失による故障及び損傷。
- ●引渡し後の設置場所の移動、落下などによる故障や損傷。
- ●不当な修理や改造による故障及び損傷。
- ●火災、天災、地変、その他の不可効力による故障や損傷。
- ●建築躯体の強度不足、歪み、劣化、その他本体製品以外の不具合による故障や損傷。
- ●電気製品など個々の機器に保証書のあるものは、各機器の保証書に従ってください。

（修理ご連絡先）　株式会社サンワカンパニー
TEL 0120-468-838　FAX 0120-382-096

※お客様でご記入をお願いいたします。(サービスを依頼される際にお役に立ちます)

2. 廃棄処分について

廃棄の処分の際は必ず専門業者に依頼してください。

●●● sanwacompany

株式会社サンワカンパニー / SANWA COMPANY LTD.
- ● HEAD OFFICE　541-0041　大阪市中央区北浜2-1-7　TEL 06-6229-1024
- ● OSAKA　541-0042　大阪市中央区今橋2-3-21　TEL 06-6229-1034
- ● TOKYO　135-0063　東京都江東区有明3-7-26　TEL 03-3599-3834
- ● NAGOYA　461-0004　名古屋市東区葵1-13-8-1F　TEL 052-935-2217